請　願　文　書　表

受理番号	請　願　第　6　号
件　　名	税金の無駄遣いＢＲＴ計画の中止を求めることについて
紹介議員	渡辺有子，飯塚孝子，野本孝子，倉茂政樹，平あや子，青野寛一
要　　旨	昨年 11 月に投票の新潟市長選挙において，ＢＲＴ計画を推進する現市長が辛うじて再選されましたが，ＢＲＴ計画の中止または白紙撤回を訴えた他の２候補の得票はあわせて 64％になっています。このことはＢＲＴ計画への批判と疑問が圧倒的多数であることを物語っています。 選挙後，市長は市民が誤解しているとして，市民の誤解を解くために 5,270 人の市民に反復アンケートを実施しました。その第１次回答でも約 60％の人（反対 35％，どちらかといえば反対 25％）が反対でした。 市民の根強い反対を無視して強行導入されたＢＲＴ，連節バスは，運行開始から事故，運行遅延，故障，料金システムトラブルに見舞われています。さらに不必要な乗りかえが発生し，大変不便になりました。 天候の悪い季節に乗りかえバスを待たなければならない，冬期間の降雪時に連節バスを安全に運行できるのか，未解決のままです。 そもそもなぜ２両連結の連節バスを走らせなければならないのか，そのバスをなぜ新潟市が税金で購入しなければならないのか，市民合意のないまま連節バスの購入を進める市の姿勢は問題です。 以上の点から下記の事項を請願します。 記 １　ＢＲＴ計画を中止すること。 ２　これ以上連節バスを購入しないこと。
付託年月日 委員会	平成27年12月７日　第１項 第２項　環境建設常任委員会
受　　理	平成27年11月30日　第５２１号